

事業所名 放課後等デイサービスていんくる開西 支援プログラム (参考様式) 作成日 2025年 3月 3日

法人(事業所)理念		公正 正義 誠実 ・基本姿勢 私たちは、地域住民全てのいのちを大切に、支え合い、心に届く温かい医療・介護・保健・福祉をお目指します。	
支援方針		・ひとりひとりの個の育ちを大切に見守り秘めた可能性を引き出し輝き続ける未来を目指します。 ①日々の集団遊びで日常の動作や協調性を身につける。②公園での遊具遊びや散歩・菜園作業で体力向上や感受性を養う。 ③季節に応じた遊び、公共施設利用、制作活動を通し集団で楽しい時間を共有していきながら、社交性や社会適応能力を高めていく。	
営業時間		平日 13:00 ~ 17:00 ※延長支援で18:30まで預かり可能。 休校日 11:00 ~ 16:00 ※延長支援で18:30まで受け入れ可能。	送迎実施の有無 (あり) なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・洗い物や洗濯・掃除等を当番制で実施し、日常生活に必要な動作獲得を目指します。 ・専用の畑での収穫や調理を通して、「食」について学んでいきます。	
	運動・感覚	・身体の負担に考慮しながら戸外活動を中心に遊具遊びや各スポーツ・ルール遊びを提供していきます。 ・ラジオ体操や体幹トレーニングを通し、体力向上に繋げていきます。模倣が難しい場合には、個別で身体の操作を補助しながら行ないます。 ・制作では、道具を使用した活動(微細運動)を提供し、手指のスキル向上を図っていきます。	
	認知・行動	・活動前に事前予告を実施し、ルールやマナーの認識や意欲向上を図り、集中力の持続向上に繋がるよう内容や提示方法に工夫を持たせながら支援していきます。 ・関わりの中で感情の抑制が難しい場合には、対応する支援者や場所を変えるなどの環境に配慮しながら冷静に対話できる状況を作った上で、良い事悪い事の分別を諭すように伝えていきます。	
	言語コミュニケーション	・日常の活動の中で応答的なやりとりを重ねていき、相手の気持ちや思いを自身で考えながら、場に適した適切な表現や言い回しが行えるよう支援していきます。 ・学校の授業進行に合わせた言語学習を提供していきます。(主に宿題補助)	
	人間関係社会性	・様々な集団活動を通し、自身に求められる行動や、意思表示をどのように示せば良いのか、必要であれば動作に合わせて具体的に見せながら相手に伝わったことを実感できるよう関わりを支援していきます。また、相手の気持ちを思いやれるような察知や感情等の心を育んでいきます。	
家族支援	・指導場面から、子どもの状況の変化について説明させて頂くと共に、保護者が日常感じている不安や気持ちを聞き、具体的な場面を挙げながらご助言して参ります。	移行支援	・関係機関や保護者とのやりとりから新たなニーズ、支援方針について共通理解を図ると共に、それを踏まえた上での今後の支援の方向について検討していきます。
地域支援・地域連携	・定期的に関係機関と情報をやりとりし、お互いに理解を深め対応方法を共通化していきます。	職員の質の向上	各年度全職員の外部研修受講。法人内内部研修実施。(年4回程度) チャレンジシートの活用。(年3回の面談を実施。目標や課題・困り事や全体では伝えにくい事柄の抽出。) 連携や支援に活かしている。
主な行事等		・公園遊び・散歩 公共施設利用 買い物学習 集団制作 リズム遊び 食育活動(集団での昼食やおやつ作り・専用の畑での収穫) 遠足 夏・冬休み工作 クリスマス会	